

漁業における事故発生の現況

更新日：2019年2月

漁業における漁船事故発生件数や死傷者数は減少傾向で推移していますが、漁業労働の安全性の向上を図るためには、今後とも安全衛生対策の確実な実行を推進することが必要となっています。

1 漁船員の災害発生率【参考1参照】

平成28(2016)年の漁船の船員の災害発生率は、陸上労働者(全産業)の平均災害発生率の約6倍と高い水準が続いています。

2 船舶種類別の事故隻数【参考2①参照】

平成25(2013)年～平成29(2017)年までの漁船の事故隻数は、全船舶事故隻数の約3割を占めています。

3 船舶種類別の事故を伴う死者・行方不明者【参考2②参照】

平成25(2013)年～平成29(2017)年までの漁船の事故に伴う死者・行方不明者は、全船舶の約5～6割を占めています。

4 漁船の船舶事故の発生状況【参考3①②参照】

平成25(2013)年～平成29(2017)年までの漁船の船舶事故のうち、約3割が衝突事故(983隻)であり、その原因は、見張り不十分等の人為的要因によるものが9割以上(917隻)を占めています。

5 漁業種類別の事故発生状況【参考3③参照】

平成25(2013)年～平成29(2017)年までの漁業種類別の事故発生状況は、一本釣りが約3割(1,001隻)と最も多く、次いで刺し網434隻、底引き344隻の順となっています。

6 漁船操船者年代別の事故発生状況【参考3④参照】

平成25(2013)年～平成29(2017)年までの漁船操船者年代別の事故発生状況は、60歳以上が6割以上(1,834隻)を占めています。

7 漁船の事故による死傷者【参考4参照】

平成29(2017)年の漁船の事故(漁船の船舶事故及び船舶事故以外の乗船中の事故)による死傷者は428人、うち死者・行方不明者は140人となっています。

8 海中転落者(人身事故)の発生状況【参考5②③参照】

平成 20 (2008) 年～平成 29 (2017) 年までの 船舶種類別の海中転落者 (人身事故) の発生状況は、漁船が約 5 割 (911 人) と最も多く、船舶種類別の海中転落による死者・行方不明者も、漁船が最も多く 6 割 (643 人) を占めています。

【参考1】漁船員の災害発生率

(単位:千人率)

	26年度 (2014)	27 (2015)	28 (2016)
船員(全船種)	9.7	8.7	8.5
漁船	13.5	11.9	12.8
一般船舶	7.3	7.0	6.5
陸上労働者(全産業)	2.3	2.2	2.2
林業	26.9	27.0	31.2
鉱業	8.1	7.0	9.2
運輸業(陸上貨物)	8.4	8.2	8.2
建設業	5.0	4.6	4.5

全産業
平均の
約6倍

資料:国土交通省「船員災害疾病発生状況報告(船員法第111条)集計書」

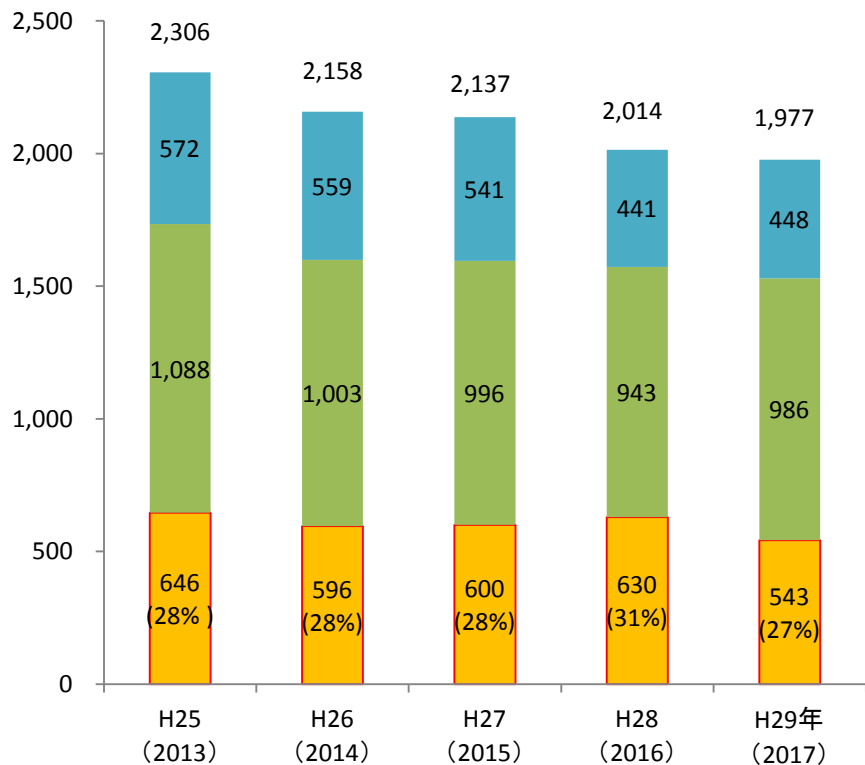
注:1) 陸上労働者の災害発生率(暦年)は、厚生労働省の「職場あんぜんサイト」で公表されている統計値。

2) 災害発生率は、職務上休業4日以上の子傷者の数値。

【参考2】船舶種類別による事故発生状況の推移

①船舶種類別による事故隻数

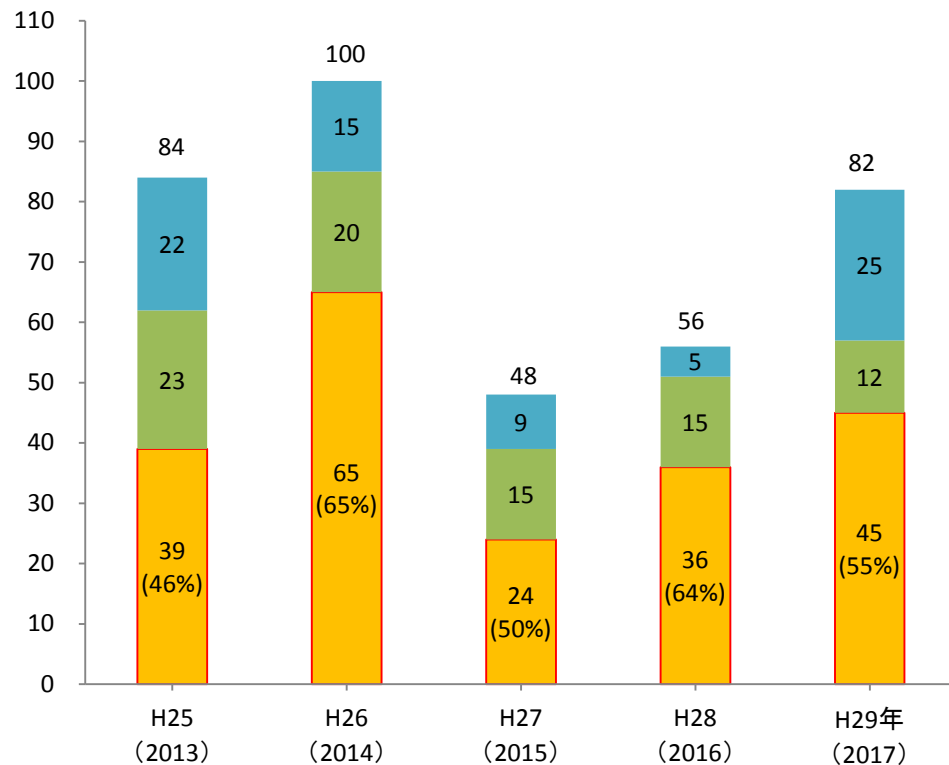
(隻)



■ 漁船 ■ プレジャーボート・遊漁船 ■ その他

②事故を伴う船舶種類別の死者・行方不明者

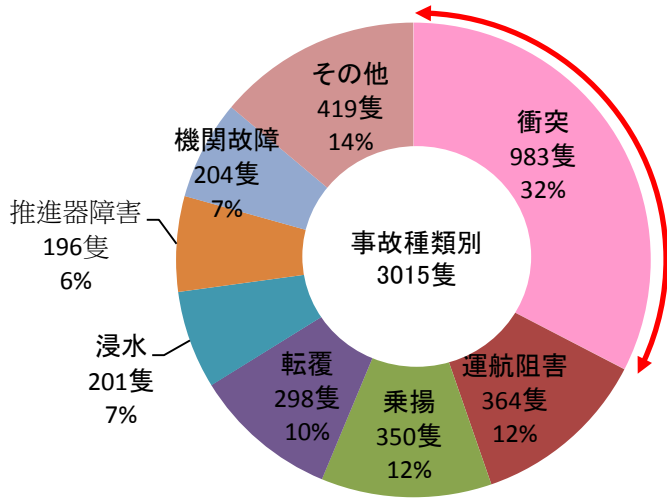
(人)



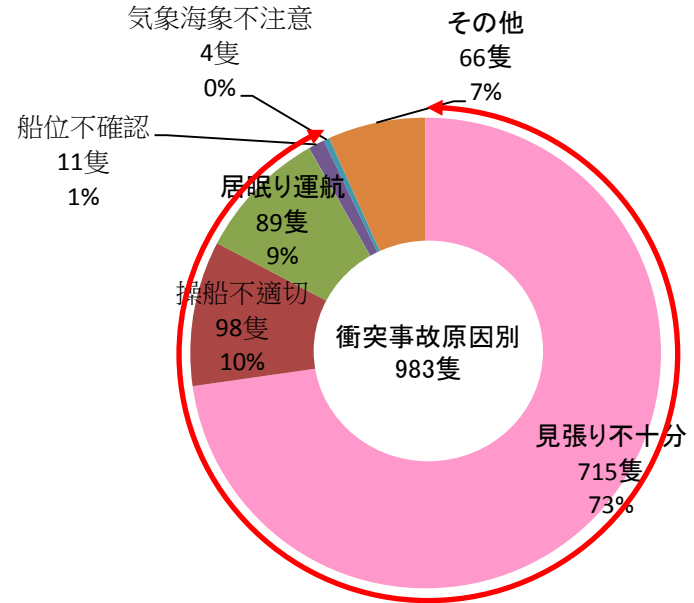
■ 漁船 ■ プレジャーボート・遊漁船 ■ その他

【参考3】漁船事故の発生状況

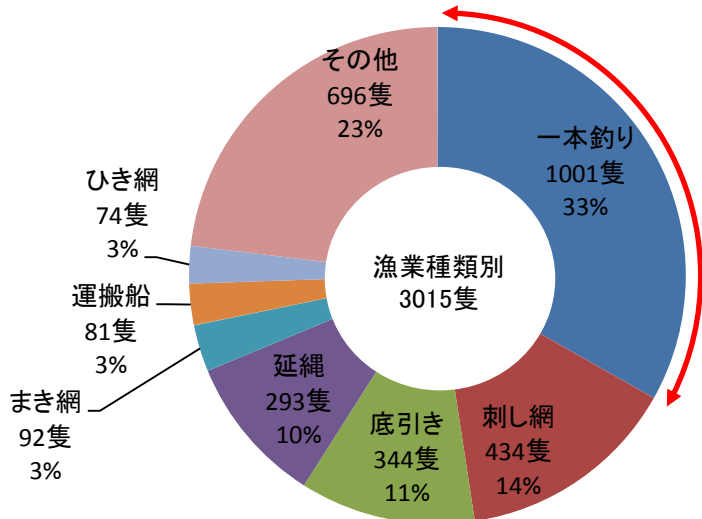
① 漁船事故の事故種類別の発生状況 (H25～H29)



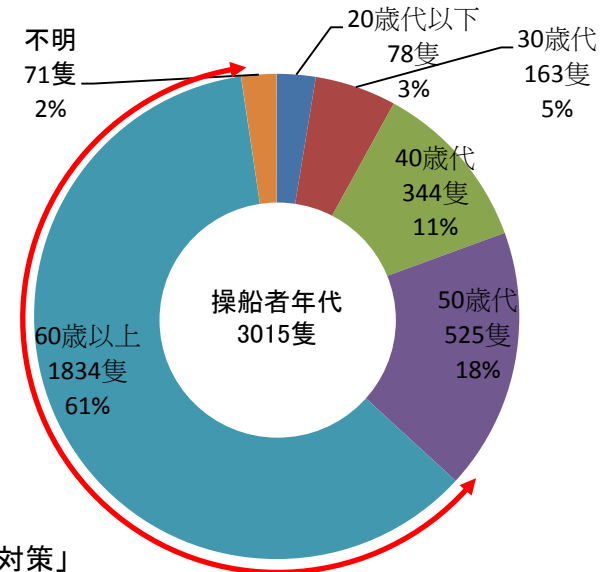
② 漁船衝突事故の原因別の発生状況 (H25～H29)



③ 漁業種類別の事故発生状況 (H25～H29)



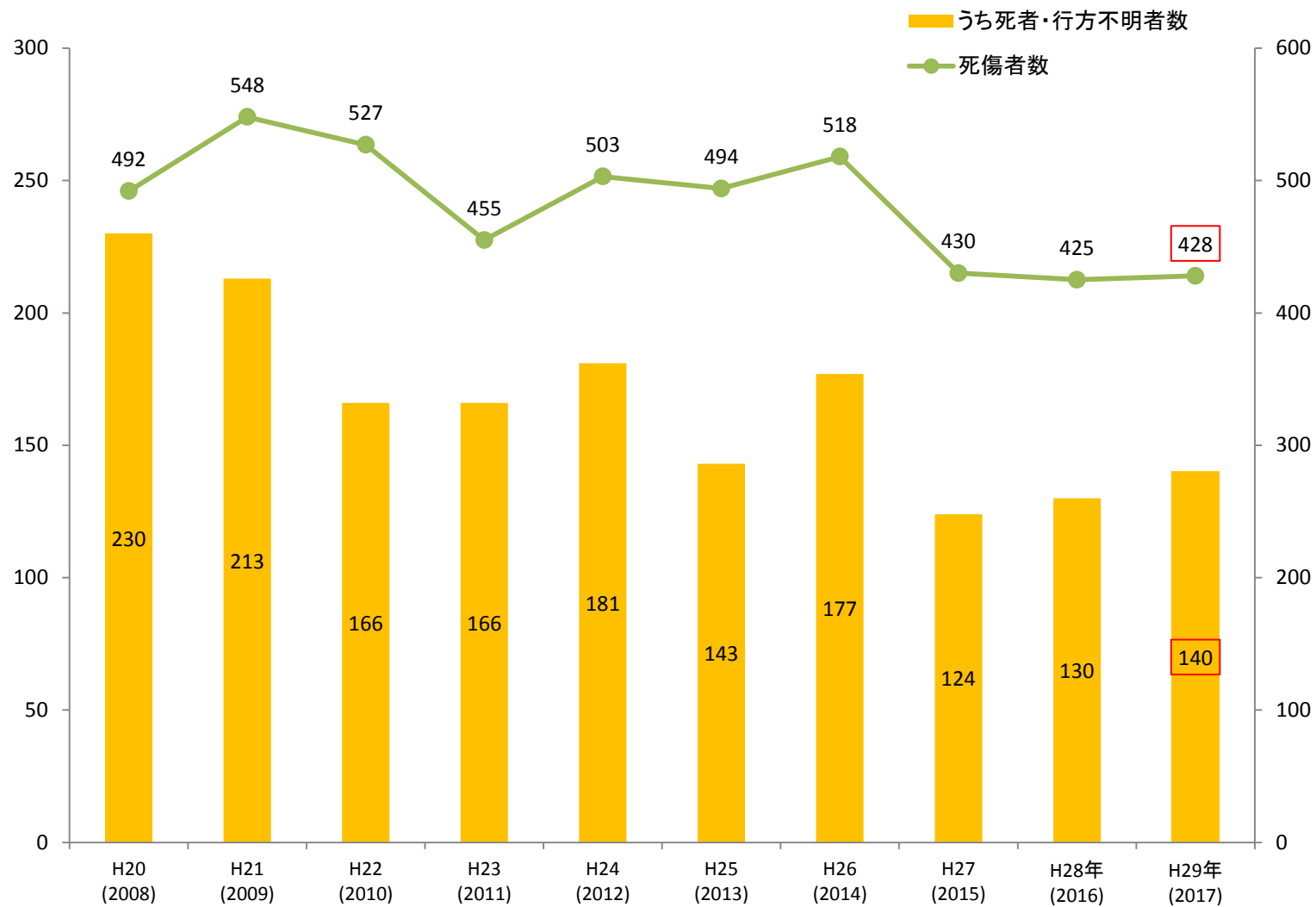
④ 漁船操船者年代別の事故発生状況 (H25～H29)



(その他: 採介藻漁業・定置網漁業・雑漁業等)

資料: 海上保安庁「海難の現況と対策」

【参考4】漁船の船舶事故及び漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による死傷者の推移(人)

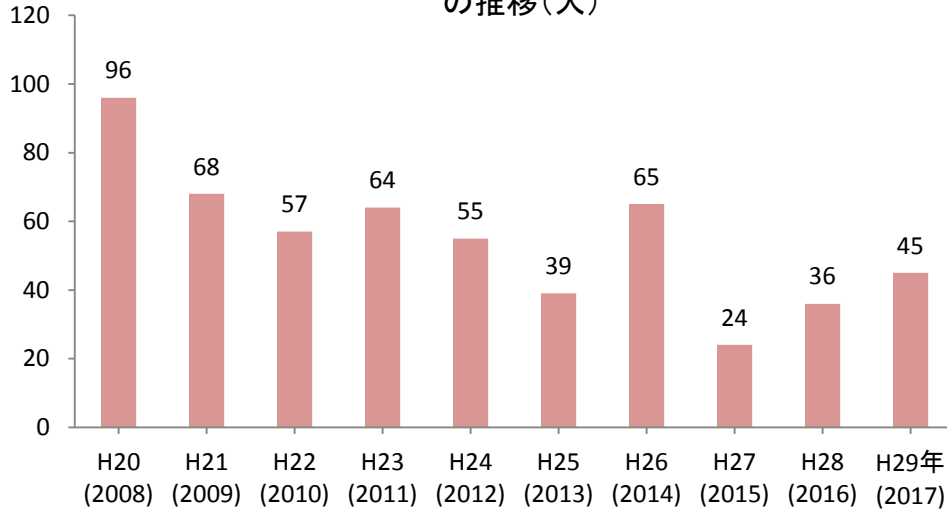


※死傷者数には病気、中毒、自殺等を含む

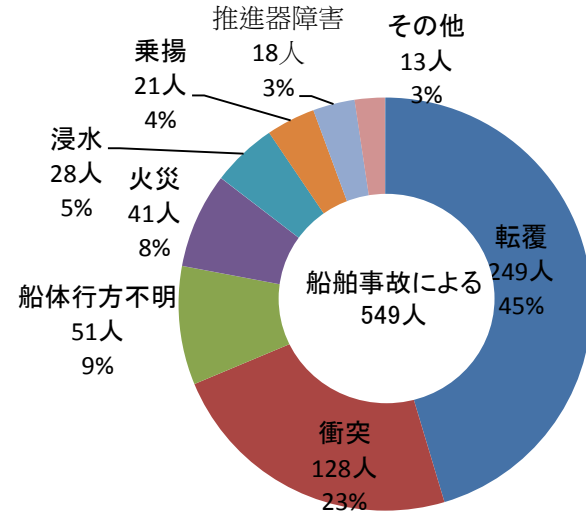
資料:海上保安庁調べ

【参考4-1】漁船の船舶事故及び漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による死者・行方不明者

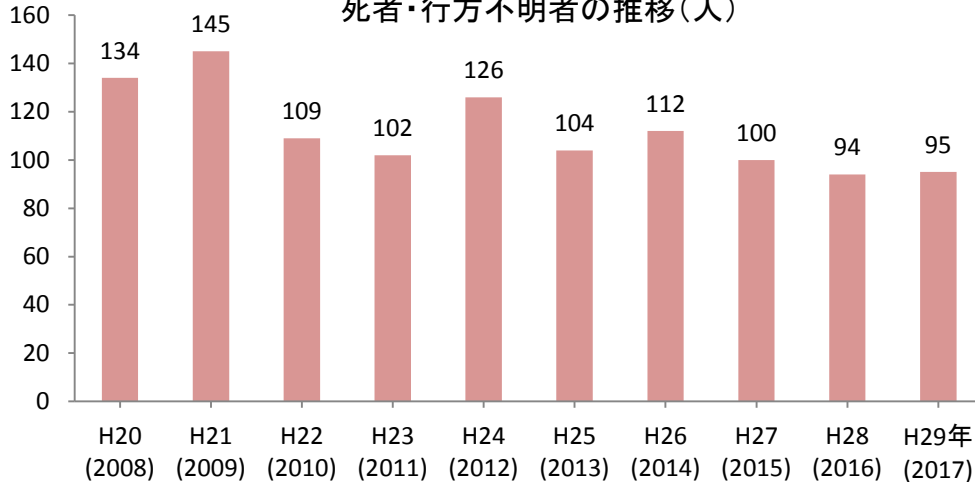
①漁船の船舶事故による死者・行方不明者の推移(人)



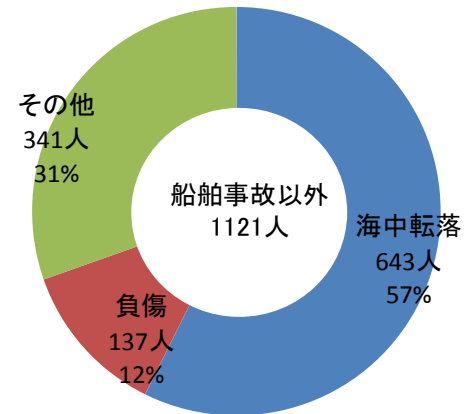
②漁船の船舶事故による事故種類別の死者・行方不明者(H20~H29)



③漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による死者・行方不明者の推移(人)



④漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による事故内容別の死者・行方不明者(H20~H29)

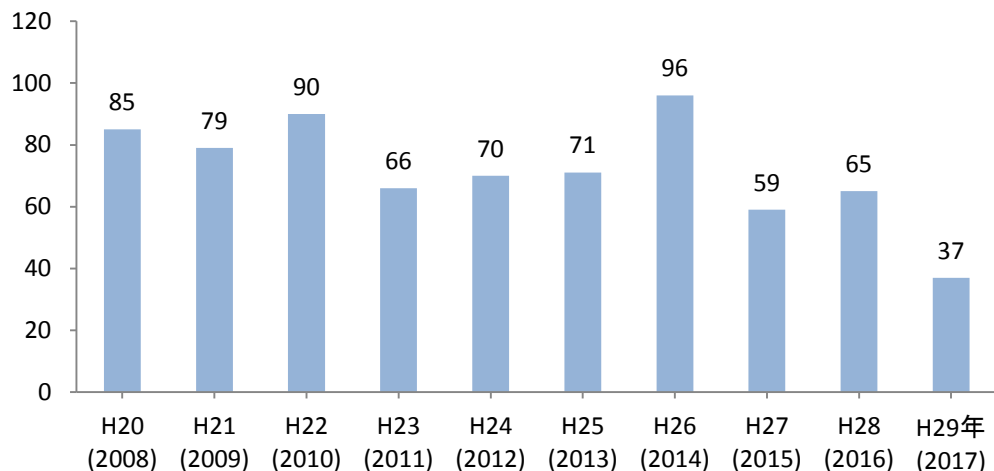


※その他には病気、機関故障、安全阻害、運航阻害等を含む

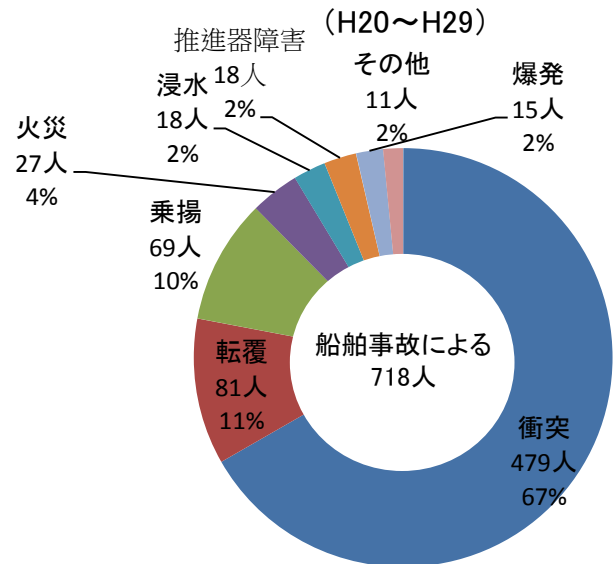
※その他には病気、中毒、自殺等を含む

【参考4-2】漁船の船舶事故及び漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による負傷者

①漁船の船舶事故に伴う負傷者の推移(人)

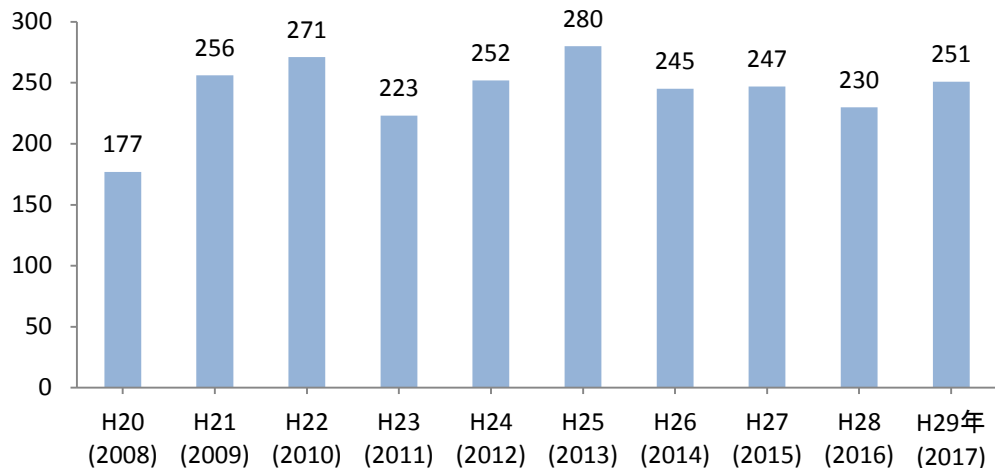


②漁船の船舶事故による事故種類別の負傷者

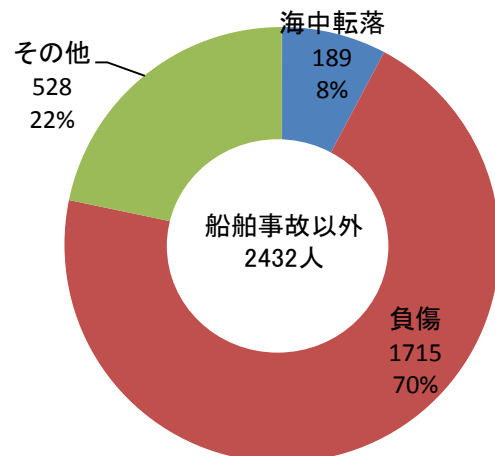


※その他には病気、機関故障、安全阻害、運航阻害等を含む

③漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による負傷者の推移(人)



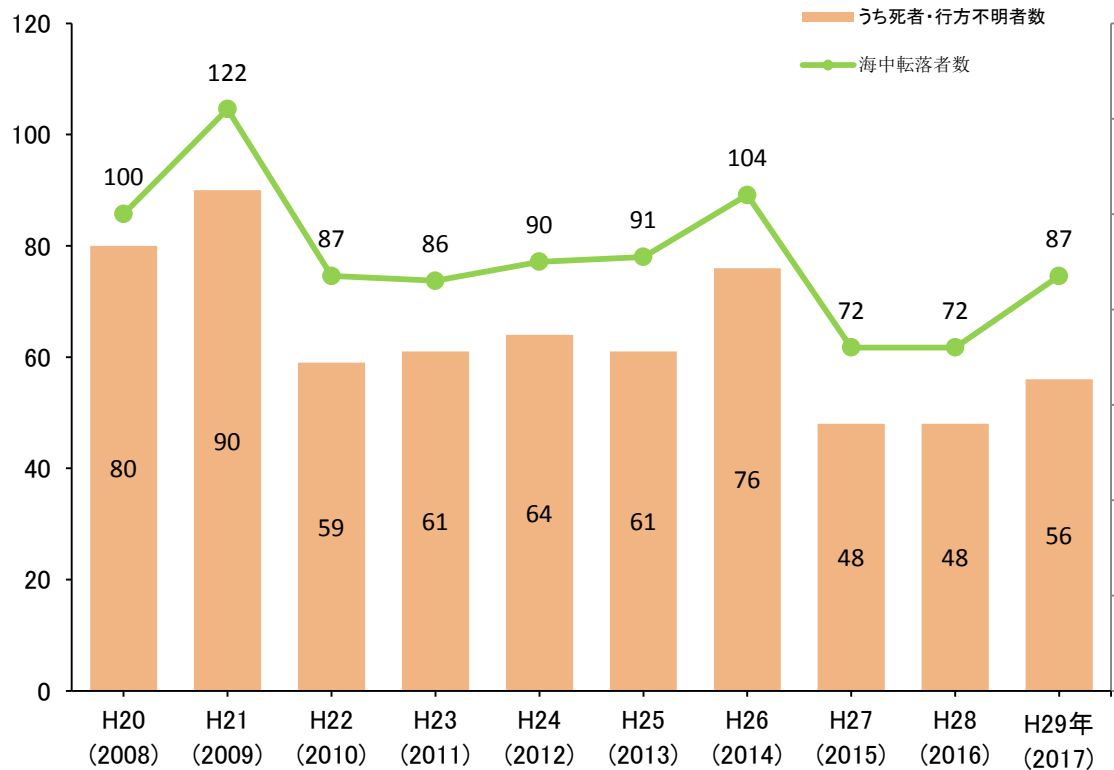
④漁船の船舶事故以外の乗船中の事故による事故内容別の負傷者(H20~H29)



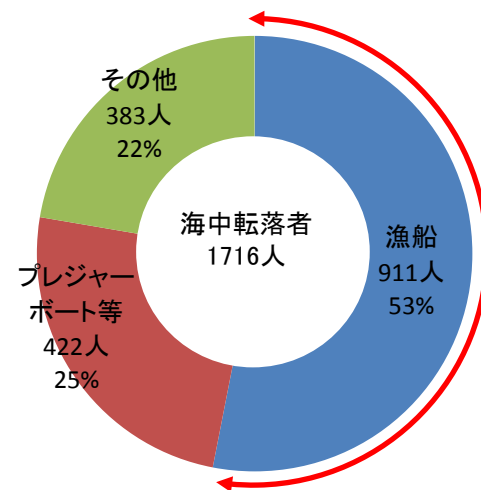
※その他には病気、中毒、自殺等を含む

【参考5】海中転落者(人身事故)の発生状況

①漁船の海中転落者数及び海中転落による死者・行方不明者数の推移(人)



②船舶種類別の海中転落者(H20～H29)



③船舶種類別の海中転落による死者・行方不明者(H20～H29)

